

# ワンポイント アドバイス

## 発芽適温を守りましょう!

発芽に必要な温度は25～30℃です。気温が低いと種をまいても芽は出ません。必ず気温が安定してから種まきをしましょう。

## 害虫対策はお早めに!

害虫対策は早めに行うことが大切です。定期的に葉の表や裏などをこまめにチェックして、早いうちに見つけて対処するように心掛けましょう。初期はアブラムシやガの幼虫、ヨトウムシなどに、後半はカメムシなどに注意が必要です。

## 有効な農薬



### アディオン乳剤

残効性に優れており、広範囲の害虫に有効な殺虫剤です。

**お買い求め・ご注文は  
お近くの営農経済センター  
または支店まで!**

※お取り寄せ商品となります。あらかじめご了承ください。

## 定番肥料はこちら

### やさい1号 20kg



速効性肥料と有機質肥料、緩効性肥料を配合したJA東びわこオリジナル商品。基肥に最適です。野菜に不足しがちなホウ素も入っているため、安定生産と品質の向上に役立ちます。

チッソ リンサン カリ ホウ素  
12 - 10 - 12 - 0.3

### やさい2号 20kg



速効性肥料と有機質肥料を含むJA東びわこオリジナル商品。作物を選ばず、基肥・追肥どちらにも使える万能肥料です。

チッソ リンサン カリ  
8 - 8 - 8

**ご注文は、  
JA東びわこ最寄りの支店で!!**

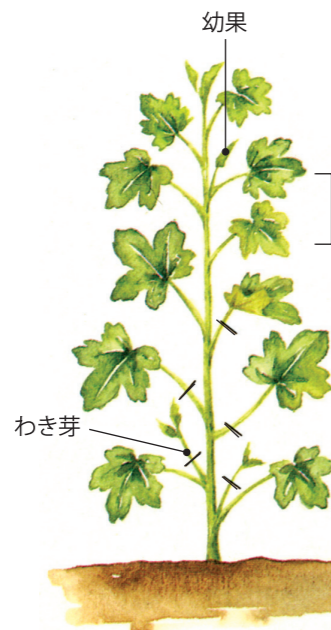
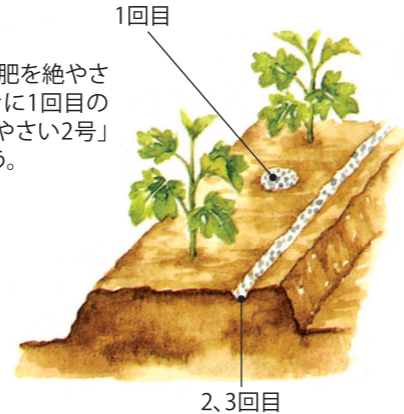
※時期などの都合により、取り扱いを休止・中止する場合があります。あらかじめご了承ください。

## 栽培カレンダー

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
種まき	●	●										
仮植え		▲										
植えつけ		×										
収穫												
じかまき	○	○										
移植栽培												

## 4 追肥

最後の間引きの後、急速に生長するので追肥を絶やさないようにしましょう。最後の間引きのときに1回目の追肥を、その後15～20日おきに2～3回、「やさい2号」(N・P・K=8・8・8) 50～60g/m<sup>2</sup>を施しましょう。



## 5 わき芽かき・摘葉

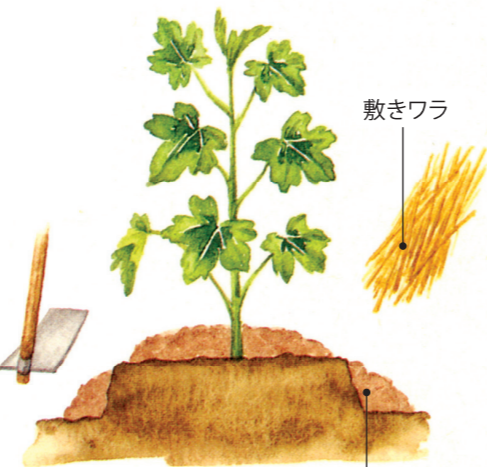
幼果の下4,5枚の葉を残しましょう。

それ以下の葉は摘み取りましょう

株元からわき芽が出てきたときは、主枝の生長を妨げないように早めに摘み取りましょう。また、収穫が進んできたら、不要な下葉を摘み取って株元の風通しをよくしましょう。

## 6 土寄せ・敷きわら

梅雨明け後には、畝の乾燥を防ぐため、ワラや枯れ草を畝全体に敷いておきましょう。



最後の追肥時に畝の肩の土を株元に寄せておきましょう。



## 7 収穫

開花後7～10日くらい、長さ6～7cmくらいの幼果を収穫しましょう。1日収穫が遅れるだけで、硬くなるので注意しましょう。



土に触れる安心、  
育てる喜び、  
収穫する感動、  
食べる幸せ。

# 今日から始める家庭菜園

## オクラ

果菜類・アオイ科

オクラの花を見たことがありますか？ハイビスカスのような美しい花をつけます。とれたてなら花も茹でて食べることができ、オクラと同じような風味がします。



## 栽培のポイント



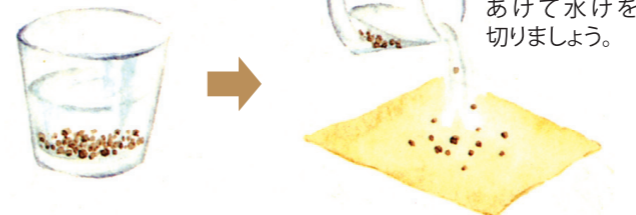
はやし なお まさ  
林 直正

- 幼果の育ちが早いので、適期を逃さず収穫しましょう。
- 肥料を好むので、定期的に追肥しましょう。
- 乾燥しすぎると生育が悪くなるので注意しましょう。

## 栽培方法

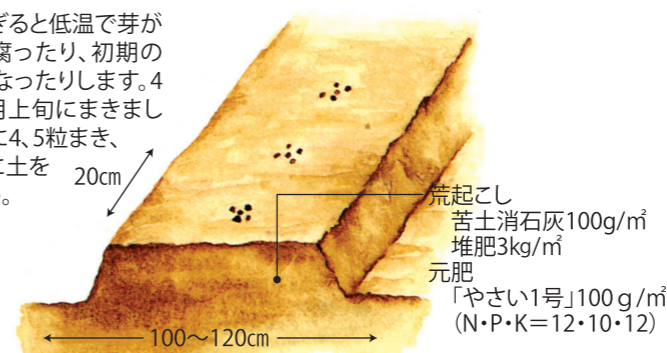
### 1 種の準備

種皮が硬いので、種は1昼夜水につけてからまきましょう。浮いた種は捨てましょう。

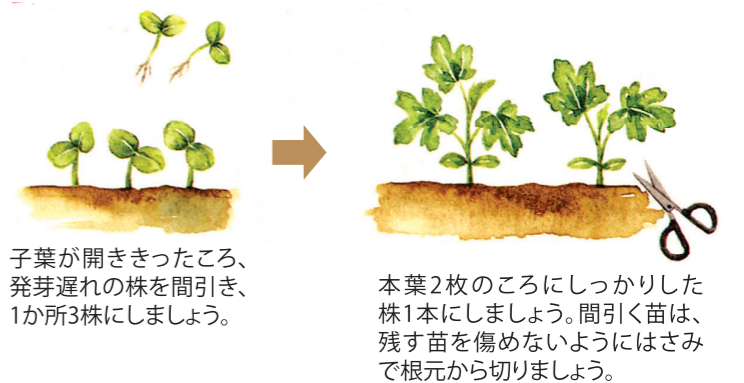


### 2 畑の準備・種まき

早くまきすぎると低温で芽が出ず、種が腐ったり、初期の生育が悪くなったりします。4月下旬～5月上旬にまきましょう。1か所に4,5粒まき、1cmの厚さに土をかけましょう。

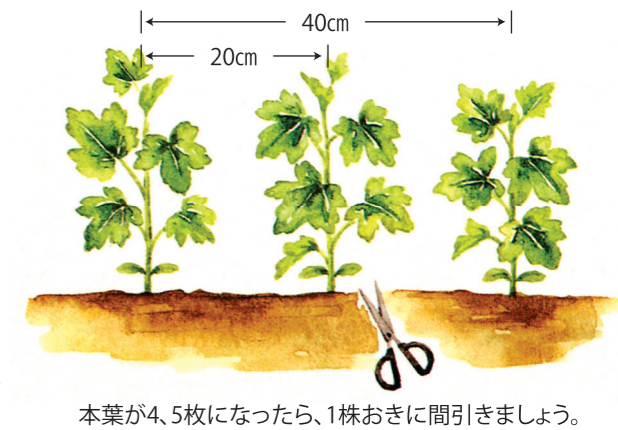


### 3 間引き



子葉が開ききったころ、発芽遅れの株を間引き、1か所3株にしましょう。

本葉2枚のころにしっかりした株1本にしましょう。間引く苗は、残す苗を傷めないようにはさみで根元から切りましょう。



本葉が4,5枚になったら、1株おきに間引きましょう。